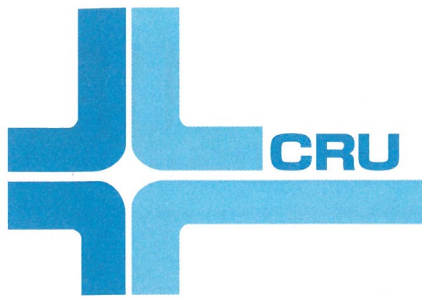




道 建 労 協 機 関 紙



Council of Road Construction Worker's Unions(C.R.U.)

道路建設産業労働組合協議会

〒104-8380 東京都中央区京橋1-19-11 (NIPPO 労働組合内)

電話03 (3563) 6744

URL: <http://www1.ocn.ne.jp/~cru>

新年挨拶

道建労協加盟単組の皆様、新年あけましておめでとうございます。

昨年は、アスベストや橋梁談合、耐震データ偽装問題など残念ながら建設産業のイメージダウンに繋がる事件事故が多かった年であったと思います。また、道路公団の民営化や道路特定財源の一般財源化議論、さらには公共工物品質確保促進法の施行など、私達を取り巻く受注環境が大きく変化し始める一年であったように思います。

さて、道建労協も皆様方のご支援ご協力のおかげをもちまして、昨年12月に設立20年を迎えることができました。10年を一つの区切りだと考えますと、今年は次の新しい10年に向けた第一歩の年ということになります。設立時の理念を基本にしつつ、今、道建労協が出来ることを明確にし、次の10年に向けた「道建労協の目指すもの」の再構築を行いたいと思っております。

今年も道建労協は、加盟各単組が生き生きと活動することを支援し、道路建設産業で働く者にとって魅力ある産業づくりを実現するために、情報提供と人的交流を基本とした地道で着実な活動を展開していく所存ですので、今年一年さらなるご協力とご支援をお願い致します。

最後になりますが、本年が道建労協加盟単組の皆様にとって、すばらしい一年となりますよう祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

(議長 松 雅彦 NIPPO労働組合)



企業訪問



道建労協は、建設産労懇の取組である土曜閉所強調月間の協力依頼のため、今年も企業訪問を行った。今回は道路建設業協会、日本アスファルト合材協会、企業では大林道路、大成ロテック、三井住建道路、東京舗装工業、NIPPOの順に各社長及び管理職の方々と組合員がおかれている労働環境について意見交換することができた。訪問先の社長方々は異口同音に「みんな責任感が強くとても頑張ってくれている。だからこそ休日取得をし、心身共に休んで欲しい。」と述べられ、思いは各社とも同じであった。

道建労協では、当初11月第2・第4土曜日の閉所を推進してきたが、ここ数年は現状を踏まえ組合員が出来る限り多くの休日を取得できるよう推進している。今回の企業訪問を通じて、労使が共に協力しなければ休日取得の増加はしていかないと、企業側に対して運動に向けての協力要請を行った。

『チエーン リアクション』

建物のドアを、後ろから来ている私のために押さえてくれている女性に気づいた。小走りでもドアを受け取って「ありがとう」と言っている。振り返るとおじいさんが歩いてきた。ドアを開けて待つ私におじいさんは「なんて優しいんだ、ありがとう」と言った。私は彼女の方を見て「彼女がさっき私にしてくれたから」と言う。と「ああそうか、僕も今日誰かにそうするよ。いい一日を」とにつこり微笑んだ。

この話をアメリカにいる友人に聞いてから、ドアやエレベーターに立つとふと思いつきます。とてもいい事件が起きたり、悪質なチェーンメールやウイルスも飛び交っている怖い時代になったけど、こんなささいな優しい話をもっと世界中に広まって、誰かが誰かのためにドアをあけて待つてくれますように。

大林道路職員組合

水田貴美

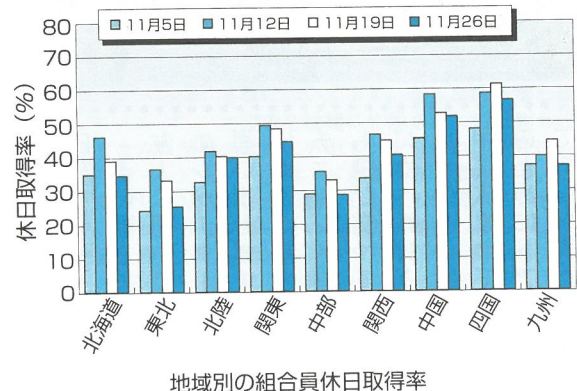
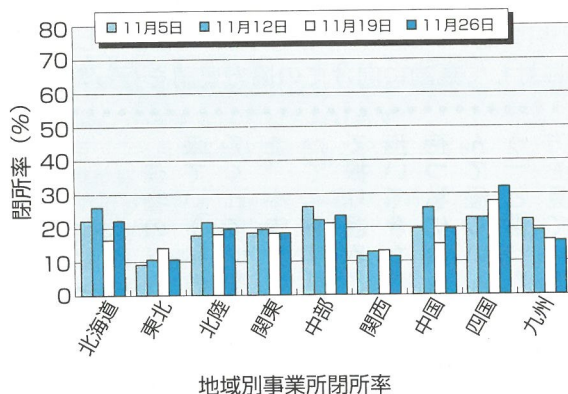
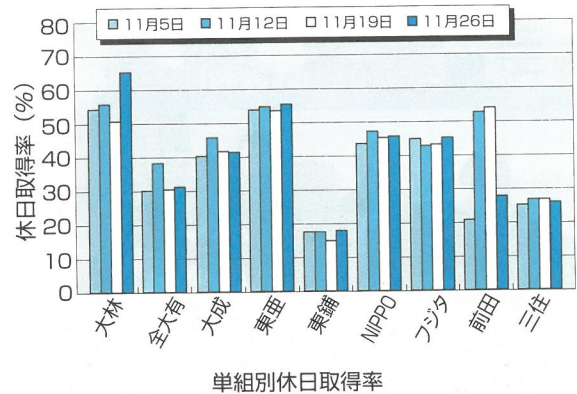
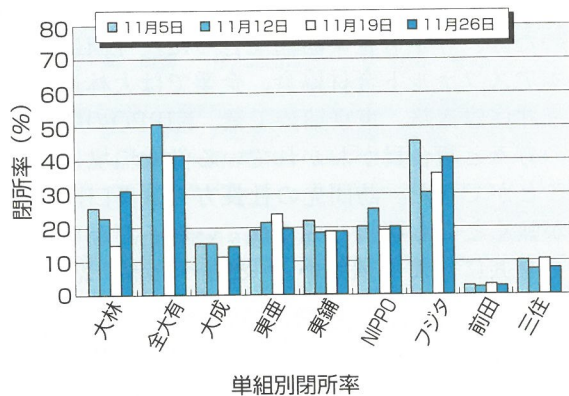
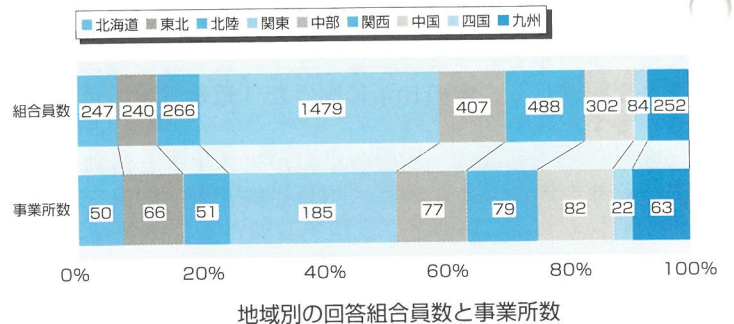
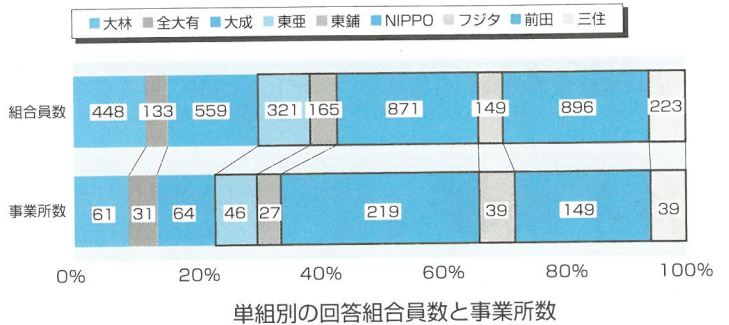
土曜閉所推進運動アンケート結果(2005年11月)

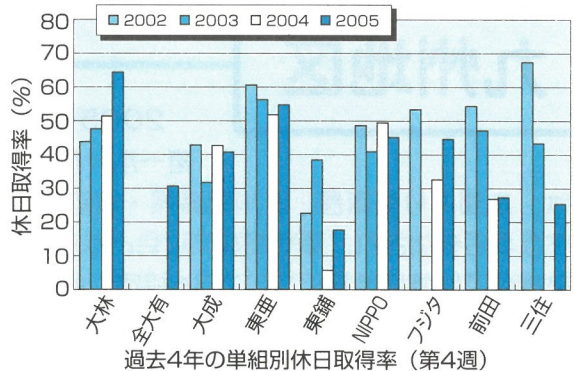
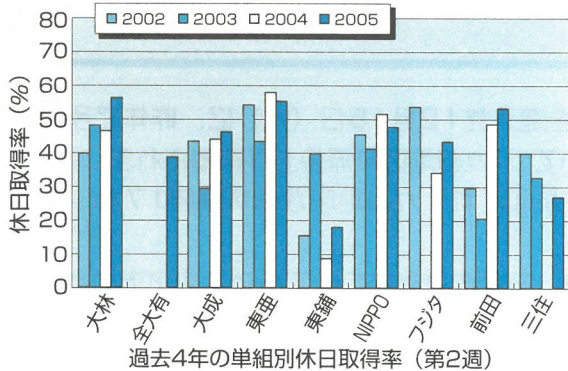
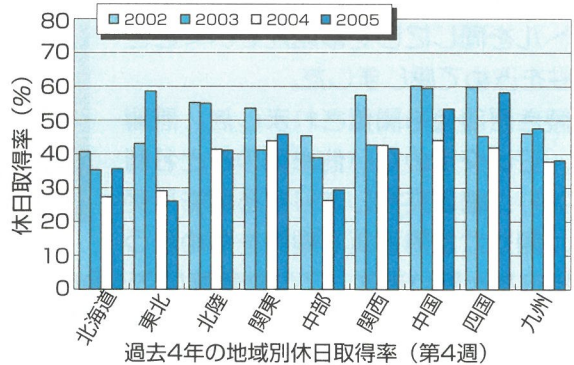
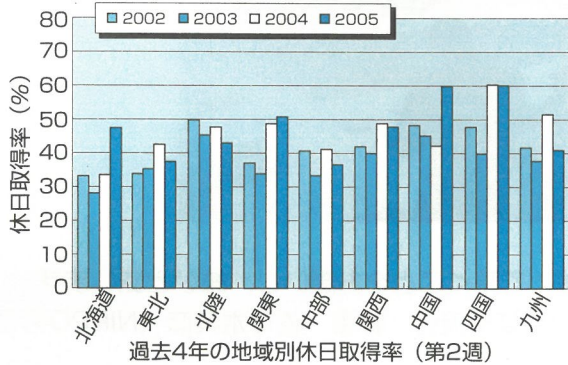
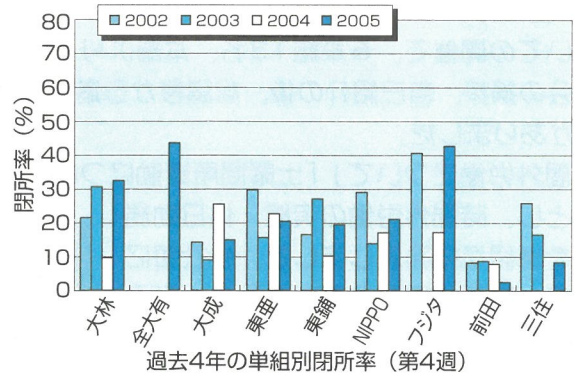
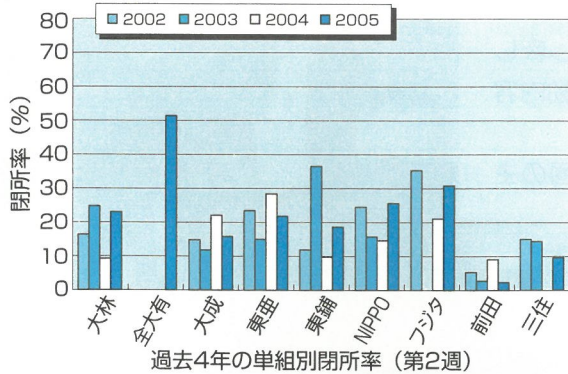
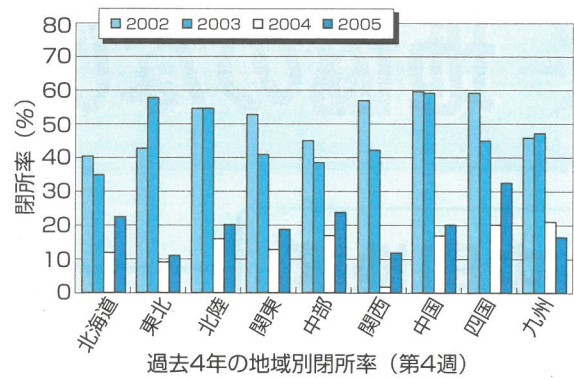
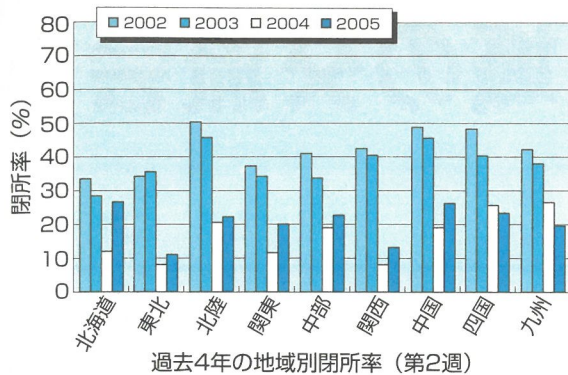
道建労協では、建設産労懇（建設産業労働組合懇話会）の仲間とともに、毎年6月と11月を事業所の土曜閉所推進運動の強調月間と位置付けながら、労働時間短縮に向けた運動を展開しております。今回は11月を『土曜閉所強調月間』と指定して、『あなたが変われば職場も変わる。休む勇気を！土曜閉所。』という標語が記載されたポスターを道建労協加盟単組の各事業所に配布すると共に、道建労協に加盟する組合の企業側や関係団体等に要請書を提出して、休日促進にご協力して頂くようお願いしました。

これら取り組みの結果を調査するため、2005年11月に全事業所を対象にアンケート調査を実施しましたので、その結果につきまして以下に報告させていただきます。

2005年11月の全国の閉所率は第1土曜日18.4%、第2土曜日19.6%、第3土曜日16.7%、第4土曜日18.1%でした。単組別では、前田道路労組の閉所率平均が2.35%、三井住建労組の閉所率平均が8.97%と低く、一方で、全大有建設労組の閉所率が44.4%、次いでフジタ道路職組の閉所率が38.5%と高く、平均閉所率17.9%を大きく上回る結果となりました。

地域別では、四国地域の閉所率が26.1%と最も高い一方、東北地域の閉所率平均が11%と低く、四国地域の閉所率の半分以下となっています。

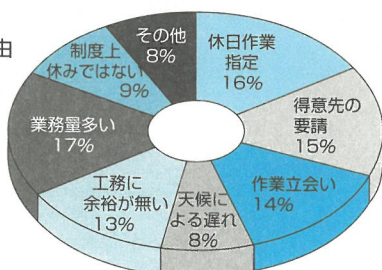




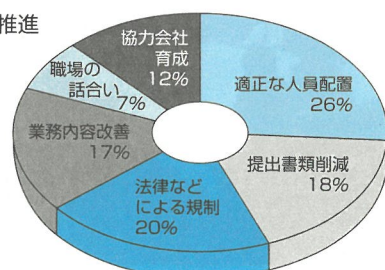
事業所を閉所できない理由としては、『配置人員が少なく、業務量に追いつかないため』が最も多く17%、『休日作業指定の工事があるから』が16%、『営業打合せ、作業打合せなど得意先からの要望』が15%、『下請け・作業員の作業に立ち会う必要があるため』が14%、『もともと工期に余裕がないため』が13%、その他はほぼ同数でした。休日取得や時短を進めるために、今後望まれる点は、『適正な人員配置』が26%と最も多く、『法律などによる規制』は20%、『提出書類の削減』が18%、『業務内容の改善』が17%、『協力会社の育成』が12%、『職場の話し合い』が7%となっており、今後、業務改善を含めた一人当たりの業務負担の低減を企業側に要請していきたいと思います。

なお、次回も6月を『土曜閉所強調月間』と指定して休日促進への取り組みを強化していきます。業務多忙の中、本アンケートに協力頂きました組合員のみなさんにお礼申し上げます。

事業所閉所できなかった理由



休日取得・時短推進に望むもの





地協のない地域の交流会



中国地区

平成17年12月8日、広島市内のホテルセンチュリー21広島において、中国地区交流会が開催されました。昨年に引き続いての開催で、6単組13名、本部より3名が参加しました。開会の挨拶、自己紹介の後、松議長から道建労協の活動内容の紹介がありました。

「時間外労働について」「土曜閉所運動について」を今回の主な議題とし、時間外労働の実態、休日勤務の実態を単組毎に発表しました。会社毎に人事制度、就業規則等が異なるため、労働の実態は様々でしたが、賃金不払残業の払拭及び総労働時間の短縮に向けて労使双方がベクトルを同じにして取り組んでいくことの重要性を改めて感じました。

引き続き懇親会も開催されました。懇親会では、日頃交流のない他単組の方と名刺交換したり、情報交換したりする姿も見受けられ、和やかな雰囲気の中で親睦を深め合うことが出来たと思います。この有意義な交流会を来年も開催して頂くことをお願いし、結びと致します。

中国地域交流会 幹事 佐々木英彦 (NIPPO労働組合)



九州地区

2005年7年の瀬を迎えた12月15日(木)に、昨年に引き続き東京第一ホテル福岡に於いて、「九州地区交流会」が開催されました。

今回は、本部より松議長・北川副議長・渡辺事務局長が参加され、九州地区から7単組17名、計20名で、内、女性5名参加され、華やかな交流会となりました。

意見交換会では特に時短について36協定の各社の違いや、現場の残業についての現状や意識の問題、休暇の取得状況等について活発な意見交換がなされました。しかし、各社様々な工夫や努力をしているものの、なかなか簡単に時短に繋がっていない現状が浮き彫りになりました。

自由討議では、携帯電話の各社の取り扱いや、契約社員(特に女性)の雇用形態の問題等が討議され、あっという間に1時間半が過ぎてしまいました。

その後、場所を移動して懇親会が行われ、アルコールも入って各々熱が入り、さながら意見交換会後半戦といった感じだったのが、時間が経つにつれ気心も知れて来たのが、楽しい懇親会となりました。

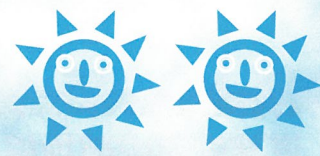
最後は、道建労協及び各単組の益々の発展と、次回交流会での再会を誓って、博多手一本で締め、閉会となりました。

九州地区交流会 幹事 金丸 久伸 (大林道路職員組合)





地協定期総会



北海道地協

去る平成17年10月21日、札幌市中央区にある「ホテルライフオー
ト札幌」において、道建労協北海道地協・第15回定期総会が開催
されました。当日は、幹事および各単組の代議員、およそ30名の出席で無事
に総会開催が成立。森川事務局長（NIPPO労働組合）の議事進行のもと、
活動報告そして決算報告等の審議がなされました。

前期より留任の昆議長（東亜道路労働組合）は、「道路建設業界を取り巻く
環境は未だに厳しいが、この状況を各単組が協力し合い、乗り越えて行こう」
と力強く説き、今後の各単組と道建労協北海道地協の益々の発展を願って、万
歳三唱で総会を締めくくりました。

また、引き続き行われた懇親会では、単組間でお互いに日頃の激務を労い、
親睦を深める事が出来ました。

総会を通じて、今後の地協のありかたを参加者全員が確認し、懇親会では、普段顔を合わせる機会の少ない他
単組の方との意見交換が出来、非常に有意義な会となりました。

北海道地協 幹事 新井信之（大成ロテック社員組合）



中部地協



平成17年9月20日（木）、大有建設（株）
会議室において、第16回定期大会を開催
いたしましたのでご報告いたします。

尾崎前中部地協議長挨拶にはじまり、来賓の建設連合愛知北壁会長、道建労
協本部渡辺事務局長から祝辞を頂き、祝電披露の後、第16期の一般活動報
告、会計報告、第17期の活動方針、予算案、役員の変更のいずれも満場一
致で可決され、新議長に大成ロテック社員組合の栗本直樹さん、副議長には
東亜道路労働組合の青嶋義行さんが就任されました。

先期の中部地協の活動については、加盟各単組のご協力を頂きながら例年同様の活動を行えたと考えております。

今期においても、春の潮干狩り・夏のボーリング・冬のクリスマスパーティーと年2回の機関紙の発行を柱と
して、建設連合愛知さんにご協力をいただきながら様々な活動を行っていきたいと考えております。

本部の皆様にもいろいろとお世話になりますが、中部地協の皆様にはますます積極的に参加をいただけるよう
お願いをすると共に今後ともご協力の程よろしくお願いたします。

中部地協 事務局長 小嵐 剛（全大有労働組合）



関西地協

道建労協関西地協定期総会は平成17年
9月29日（木）エルおおさか（大阪府立
労働センター）5F研修センターにおいて、開催されました。

当日は役員・代議員30名が参集し、第15期一般活動報告、一般会計報告、
一般会計監査報告・第16期役員（案）が審議され三原議長（前田道路労組）
をはじめ16名が承認されました。引き続き、第16期活動方針案、予算案が審
議され、活動方針案は「同じ地域に職場を持つ単組がその単組の枠を乗り越え、
組合員の相互交流や地域固有の課題について意見交換など幅広い活動を目指
す。」を基調に説明があり、予算案とも満場一致で承認されました。

関西地協は昨年同様三原議長を中心に幅広い活動を目指し、決意を新たに力強い一歩を踏み出しました。

関西地協では単組間の交流を深め、より多くの方々に参加頂けるような活動を行ってまいりますので、ご協力
の程よろしくお願い致します。

関西地協 事務局長 井本崇雄（前田道路労働組合）



道建労協中部地協 クリスマスパーティー開催報告

日増しに寒くなってきた12月13日(火)に例年同様、名古屋は新栄のブチヴェールにおいて、建設連合愛知との共催で2005年クリスマスパーティーを開催しました。

今年は総勢120人と参加人数も多く、その中には建設連合愛知の関係でゲスト参加としてUFJニコス労働組合さんが男性4名、女性13名の計17名で参加していただき、例年より女性も多く華やかなパーティーとなりました。

はじめに、建設連合愛知北斐会長の挨拶の後、立食形式で食事をしながらの歓談、引き続き豪華景品争奪ビンゴ大会へと移ります。建設連合本部より小川香員長賞として「プレイステーションポータブル」が提供され、その他にも話題の「ipodナノ」「デジカメ」などが並び、私をはじめとした参加者の闘志に火をつけました。今年は「スポーツ種目ビンゴ」。



来年は建設連合愛知のコースの皆さんと協力し、さらににぎやかで、盛大な会となるよう考えておりますので、皆様奮って参加いただけるようお願いして開催報告を終わります。



聞いたこともない競技、知っているのに思いつかなかった競技に会場がブーイングとため息に包まれる中、三井住建道路の沢尾さんが見事PSPを獲得しました。

続いてのゲームは、恒例の早飲み早食い大会です。各チーム3人でビール、コーラ、バナナを食べてけん玉の順で行い、厳しい予選を勝ち抜いた4チームによって決勝が争われました。今年は昨年までの1位チームに賞金1万円だけでなく、さらに、2位チームにも賞金5千円が贈られます。決勝では圧倒的な早さでUFJニコス労働組チームが優勝しました。また、2位は大成ロテック社組さんでした。

中部地協 事務局長 小嵐 剛(全大有労働組合)

物知りクイズ

今年は道建労協が発足して20周年に当たります。発足当時のあの時代、いろんな出来事がありました。すでに社会人として活躍していた人もいれば、まだこの世に誕生していなかった人も!そこで、今回は20年前のあの頃に戻ってみたいと思います。

Q1 ちょうど20年前、今を時めくプロ野球選手会労働組合が初総会を開催しました。時を経て、これほど脚光を浴びるとは誰も想像できなかったはず。誰が一番驚いたかって、間違いなくこの人、初代会長でしょう。ストを一切やらないと記者会見までした、この初代会長は誰?

1. 掛布雅之 2. 原 辰徳 3. 岡田彰布 4. 中畑 清

Q2 今年はドイツで4年に1度のサッカーワールドカップが開催されます。20年前に開催されたメキシコ大会は、マラドーナ(アルゼンチン)の独り舞台だったと言えるでしょう。そのマラドーナが準々決勝のイングランド戦で魅せたスーパープレーを称して、本人は何と言った?

1. ゴッドハンド 2. スーパーブーツ 3. ゴールデンヘッド 4. スペシャルドリブル

Q3 「グルメ」という言葉が流行り始めたのもこの頃です。この後誕生するバブル景気の幕開けと共に日本中がグルメブームで湧きかえりました。その先駆けとなった「究極」の漫画とは?

1. ザ・シェフ 2. ミスター味っ子 3. クッキング・パパ 4. 美味しんぼ

Q4 沈着冷静とはみだしの2人の刑事が横浜を舞台に活躍する刑事ドラマがスタートしました。シリーズ化され、いまだに根強い人気を誇るこの刑事ドラマは?

1. はぐれ刑事純情派 2. ザ・ハンガマン 3. スケバン刑事 4. あぶない刑事

物知りクイズ当選者

第66号PAVE「物知りクイズ」の当選者が決定しました。

今回の問題は昨年セリーグを大いに盛り上げた「虎 Vs 竜」にちなんだクイズでした。

当選者の方々には豪華?粗品をお送りします。ご応募ありがとうございました。

正解を記入し応募すれば「年末ジャンボ宝くじ」の6等より当選確率は高いです。

多数の応募お待ちしております。

当選者

末綱 裕一(大成ロテック社員組合)
笹倉 純子(東亜道路労働組合)
浅野 雄二(東亜道路労働組合)
佐藤 俊樹(東亜道路労働組合)
大城 正義(東亜道路労働組合)
杉 芳広(東亜道路労働組合)
戸川 裕文(東亜道路労働組合)
熊沢 隆(前田道路労働組合)

(敬称略)

編集後記

ここ最近日本海側を一面真っ白にしている雪についてです。雪には降る雪と積もった雪の2種類に分類され、13種類もの名前がついています。ちなみに演歌の歌詞にも出ていましたね。降雪には、たま雪・こな雪・はい雪・わた雪・もち雪・べた雪・みず雪の7つ。積雪には新雪・こしまり雪・しまり雪・ざらめ雪・しもざらめ雪・こしもざらめ雪と6つあります。雪がなかなか降らない地域の子供達にとっては朝目を覚ますと辺り一面銀世界となれば雪やコンコンとうれしく鼻歌もでるだろうし、スキーヤー・スノーボーダーはこな雪のパウダースノーをこよなく愛していますよね。しかし一方で、電線を切り回り一面停電にさせてしまう豪雪ともなれば雪はやっかいな代物となってしまいますね。そして道路会社で雪といえば、除雪作業です。この記録的な大雪に寒中、除雪に立ち向かっている各単組の組合員の苦労は並大抵ではありません。「春よ!早く来て」と願っています。

前田道路労働組合 渡辺智久

〈応募方法〉下記を明記してお送りください。正解者の中から抽選で粗品をお送りします。たくさんのご応募お待ちしております。

●解答 ●住所(会社宛の場合は会社名もご記入ください)
●氏名 ●所属単組名

●今回の紙面でよかった点、気づいた点がありましたらご意見も是非お寄せください。

●締め切り 2/28(火)

●宛先 〒141-8665

東京都品川区大崎1-13-3 前田道路労働組合内

道路建設産業労働組合協議会『PAVE』宛

FAX 03-5487-0051

E-mail:kumiai@maedaroad.co.jp

※次号は6月発行の予定です。